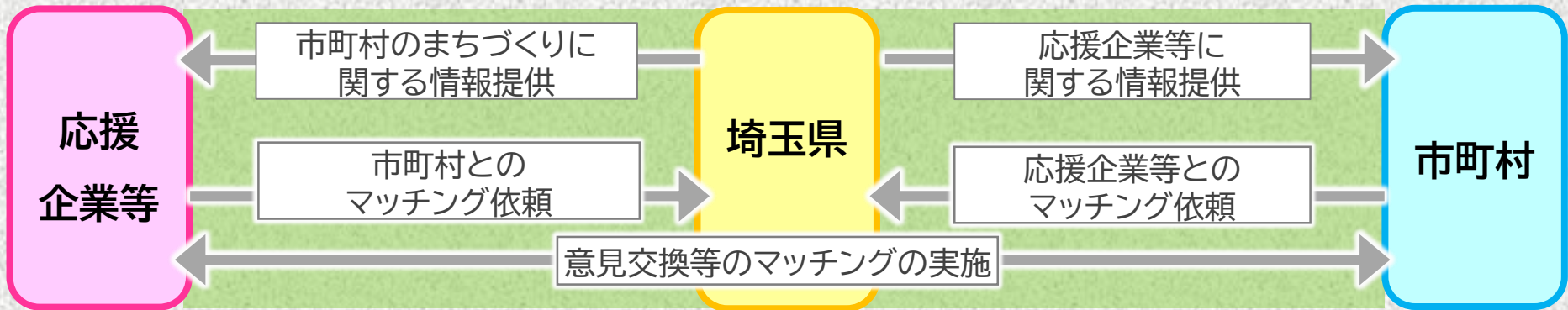


埼玉版スーパー・シティプロジェクト応援企業等登録制度

令和4年3月1日 登録受付開始



- 登録メリット**
- ◆ 応援企業等が貢献できる取組・サービスについて、県がホームページで発信
 - ◆ 県が市町村のまちづくりニーズに応じて応援企業等との間をマッチング

官民連携による持続可能なまちづくりを推進し、日本一暮らしやすい埼玉県

埼玉版スーパー・シティプロジェクト応援企業等

応援企業等登録社数 26社（令和4年3月末現在）

分野	登録企業数	登録企業
金融・保険	7	あいおいニッセイ同和損害保険(株)、埼玉縣信用金庫、(株)埼玉りそな銀行、(株)地域デザインラボさいたま、(株)ぶぎん地域経済研究所、三井住友海上火災保険(株)、(株)武蔵野銀行
デベロッパー・ハウスメーカー	3	倉沢建設(株)、大栄不動産(株)、(株)ニッケンホールディングス
情報・通信	3	(株)アーベルソフト、(株)ジェイコム埼玉・東日本、東日本電信電話(株)
健康・医療	1	(株)ルネサンス
エネルギー	4	(株)セカンドフェイズ、(株)積田電業社、東京ガス(株)埼玉支社、和光エンジニアリング(株)
その他	8	アジア航測(株)、グローリー(株)関東支店、(株)サートプロ、(株)シティコミュニティサービス、東日本総合計画(株)、(株)フジタ関東支店、芙蓉総合リース(株)、(株)松下設計

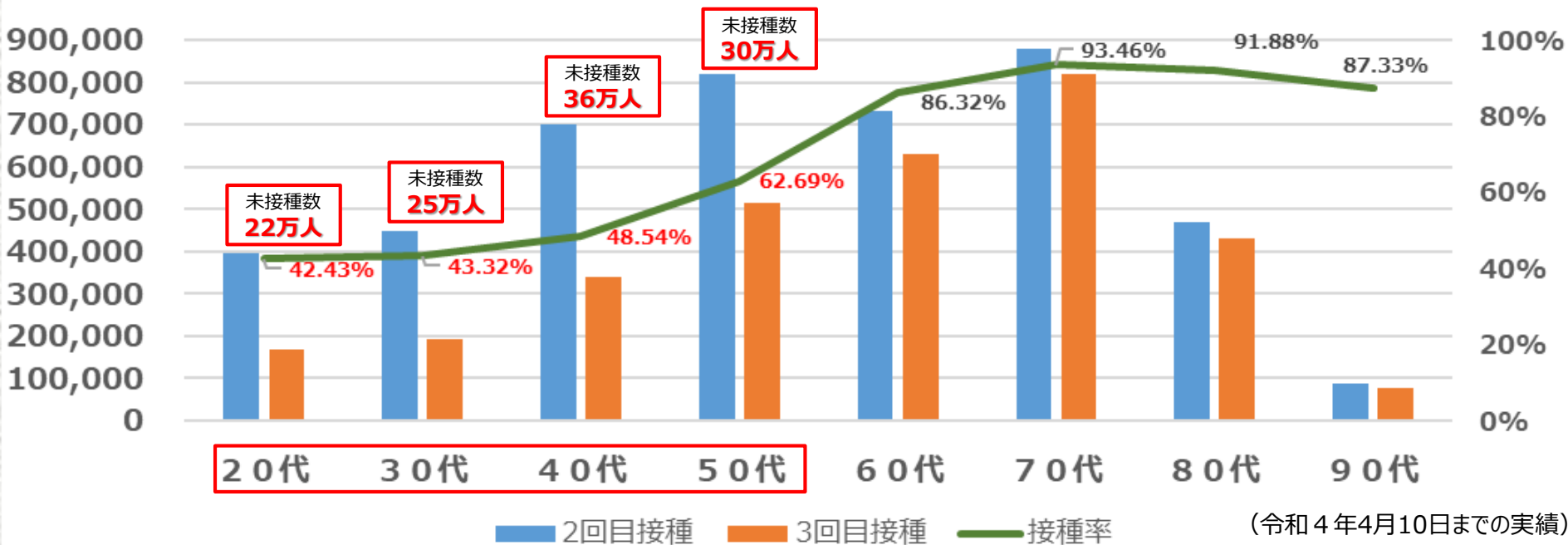
登録募集中

担当：環境部エネルギー環境課

048-830-3186

ゴールデンウィークに向けたワクチン接種

2回目接種から6か月経過している人数に対する「3回目接種者」の状況



ゴールデンウィークに向けたワクチン接種

GWに安心してお出かけするため、**早めのワクチン接種**をご検討ください！

県のワクチン接種センターは、**駅近の会場**で、**土日祝日も接種可能です**。

事前予約なしの**当日受付**も実施しています！

	東部会場(越谷市)	西部会場(川越市)	南部会場(さいたま市)	北部会場(熊谷市)
会場	南越谷ラクーン (南越谷駅・新越谷駅 徒歩 3 分)	山崎ビル (川越駅 徒歩 1 分)	埼玉県浦和合同庁舎 (北浦和駅 徒歩 10 分)	ニットーモール (熊谷駅 徒歩 3 分)
受付時間	全日 10:30~19:00	平日 10:30~19:00 土日祝 9:30~18:00	全日 10:30~19:00	全日 10:30~19:00

▶ 対象

- ・県内に住民票がある3回目接種券をお持ちの方
- ・接種日時点で18歳以上の方
- ・2回目の接種日から6か月経過した方

▶ ワクチン

武田/モデルナ社製ワクチン

▶ 予約方法

予約サイトからの事前予約

▶ 詳細

埼玉県ワクチン接種センター

検索



「埼玉県ウクライナ避難民支援対策連絡会議」の設置



1 目的

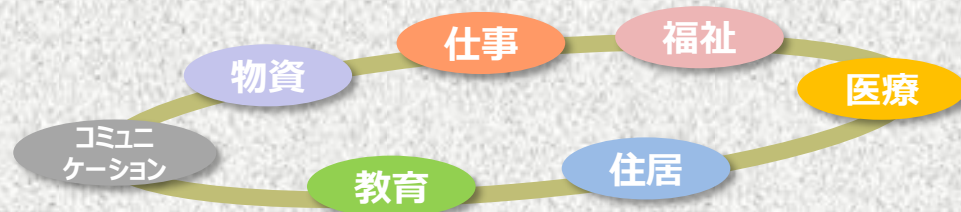
ウクライナ避難民の受入れに当たり、住居、医療、福祉、教育、就業など、生活するための基本的な支援を連携して進めるため、部局横断の連絡会議を令和4年3月30日に設置

2 構成

議長 高柳副知事 リーダー 県民共生局長
副議長 県民生活部長 メンバー 9部局主管課長等(企画財政、総務、県民、福祉、保健医療
産業労働、都市整備、県土、教育)

3 協議事項

- ① 支援分野ごとの対策及び連携
- ② 市町村・企業・団体等との連携
- ③ 国の情報の収集・情報交換 など



ウクライナからの避難民の受入れ

市町村や関係団体と連携し、避難民の受入れを準備

公営住宅の確保

県営住宅 **37**住戸
市営住宅 **42**住戸

【市営住宅内訳】

さいたま市 20
行田市 6
深谷市 10
戸田市 6



生活相談窓口

外国人総合相談センター埼玉

対応言語： ウクライナ語、ロシア語
英語、やさしい日本語

日本語教育

日本語学習支援

地域の日本語教室の紹介



関係団体等との連携

強みのある分野での支援

日本赤十字社埼玉県支部 **生活物資**
埼玉県社会福祉協議会 **緊急生活支援金**
フードバンク・フードパントリー団体 **食料等**
埼玉県子ども食堂ネットワーク **地域交流等**

通訳ボランティアの確保

ボランティア登録者 **44**名

ロシア語 41名
ウクライナ語 3名

(県国際交流協会)

就業・就学支援窓口

既存の仕組みを活用

ハローワーク外国人雇用サービスコーナー
埼玉しごとセンター
女性キャリアセンター
県教委(帰国児童生徒等支援アドバイザー)

令和4年「緑の募金」運動の実施



趣旨

緑に親しみ健全で豊かな心を育み、
緑豊かな住みよい埼玉づくりを
進めるため、緑の募金活動を行う。

実施主体

公益社団法人 埼玉県緑化推進委員会

募金期間

2月15日～5月31日

春の強調月間：4月15日～5月14日

募金目標額

7,000万円

募金運動の方法

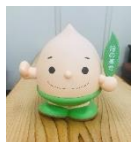
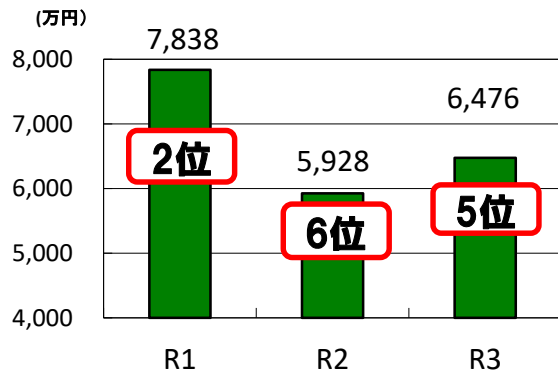
- ◆**家庭募金**
市町村、自治会等の協力を得て実施
- ◆**職場募金**
自治体/団体/企業等の職場の協力を得て実施
- ◆**企業募金**
社会貢献活動の一環として協力を呼びかけ
- ◆**学校募金**
市町村教育委員会等を介して協力を依頼
- (**街頭募金**)
※令和4年は、新型コロナウイルス感染症
拡大防止のため中止

「緑の募金」実績と使途

募金実績

令和3年 **6,476万円**

～募金額・全国順位の推移～



緑の募金箱



緑の募金
シンボルマーク

使途

◆普及啓発事業

- ・学校環境緑化コンクールの開催
本県代表3校が全国コンクールにて入選
(うち1校は特選・文部科学大臣賞を受賞)
- ・緑化運動ポスター原画コンクールの開催



学校花壇の手入れ
(深谷市立岡部中学校)

◆緑の少年団活動への助成

- ・森林の間伐体験
- ・校内の除草作業
- ・草花の植え付け
- ・自然観察会の開催

R3年実績

22団



緑の少年団による間伐体験

◆緑化事業

- ・公共施設等への植栽
- ・苗木の配布
- ・花壇等の環境美化
- ・下刈り等の森林整備

R3年実績

52千本



駅前の花壇づくり